

臨床研究「小児卵巣腫瘍と腫瘍マーカーとの関連性の検討」について

筑波大学附属病院小児外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

小児の卵巣腫瘍は日常診療で比較的多くみられる疾患である。小児では、成熟奇形腫をはじめとした胚細胞性腫瘍が多く、上皮性悪性腫瘍が少ないなど、成人とは異なる特徴がみられることが知られています。成人の卵巣腫瘍では、良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別に腫瘍マーカーが使用されていますが、小児の卵巣腫瘍において成人と同様に腫瘍マーカーが使用できるかを検討した報告は少ないのが現状です。したがって、小児の卵巣腫瘍においても腫瘍マーカーが成人と同様に使用できるのか検証する必要があります。

② 研究対象者

1992年から2021年までの30年間に当院小児外科で卵巣腫瘍に対し手術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月31日まで

④ 研究の方法

対象となった患者さんの、当院で保管している診療記録から必要な情報を抽出し、診断名と腫瘍マーカーの値との関係性を統計学的分析により検証します。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

診断名（病理診断名）、手術時年齢、術式、腫瘍のサイズ、捻転・壊死の有無、血液検査による腫瘍マーカー値（AFP、 β HCG、NSE、CA19-9、CA125、CEA、SCCなど）

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

本研究で利用する診療情報を第三者機関へ提供することはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 医学医療系 臨床医学域 小児外科 教授 増本幸二

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学 医学医療系 小児外科：〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1

所属・担当者名：小児外科 藤井俊輔

TEL：029-853-3094

FAX：029-853-3091

（対応可能時間：平日9～17時）